

## 文学部 日本史学科

### 1. 履修上の留意事項

日本史学科を卒業するためには、下表（卒業所要単位基準表）の単位を修得する必要があります。

#### 卒業所要単位基準表

		2026 年度入学生
基礎教育科目	必修科目区分	10単位
	選択科目区分	38単位
日本史学科	必修科目	56単位
	選択科目	20単位

※各区分において修得単位数が不足することがないように、単位登録の際には特に注意してください。

### 2. 日本史学科の概要

日本史学科では、古代史・中世史・近世史・近現代史という全ての時代について、幅広い分野にわたって、研究することができます。

#### (1) 古代史 —飛鳥時代・奈良時代・平安時代の歴史—

古代史は、飛鳥時代から平安時代までが、その範囲です。古代国家が形成されていく時期から、律令制度に基づいて国が運営される時期、それが変質し中世的なありかたが芽生えていく時期までを広くその範囲に含みます。

それ以降の時代と比べると、文献史料の量が少なく、まだ解明できていない問題も多く残されていますが、新たな史資料の発見や新たな史料解釈によって、大きく歴史像が変わる可能性もある魅力的な時代ともいえます。

古代史の研究では、史料の少なさをカバーするため、史料を一字一句丁寧に読み込み、発掘成果などの他分野の成果も取り入れ、さまざまな史資料を組み合わせで検討していきます。平安時代になると史料の種類も増え、問題へのアプローチの仕方はさらに広がります。研究手法の工夫も古代史研究の面白さのひとつです。

こうした古代史について、その実像に迫ります。

#### (2) 中世史 —鎌倉時代・南北朝時代・室町時代・戦国時代の歴史—

中世史は、鎌倉時代から戦国時代までが、その範囲です。

中世といえば武士の時代と捉えられ、鎌倉・室町幕府や戦国大名といった武士・武家政権の研究が主流のようにみられますが、それだけではありません。鎌倉時代にも古代以来、京都で政権を担っていた天皇・貴族ら公家や、人々の信仰の拠り所であり、大荘園領主でもあった神社、中世になって著しく台頭した民衆の姿を追究することもできます。また、そうした勢力・人物だけではなく、室町文化のように現代につづく日本の伝統文化の源流を探ったり、中世日本と中国・朝鮮などの東アジア、ヨーロッパ諸国との活発な交流の実態を追究することで、日本という国をグローバルな視点から客観的に捉えるといったことも可能です。

こうした中世史について、日記・古文書、ときには絵画等の史料を駆使しながら、その実像

に迫ります。

### (3) 近世史 —安土桃山時代・江戸時代の歴史—

近世史は、安土桃山時代から江戸時代までが、その範囲です。

江戸時代についても、多様な研究テーマがあります。たとえば、幕府や大名に関する研究をはじめ、京都の朝廷と幕府との関係史、オランダ・朝鮮などとの対外交渉史、また、京都・大坂・江戸の三都などの都市史、農村などの村落史、さらには文化史や女性史などについて、研究が積み重ねられてきました。

江戸時代を様々な角度から見てみると、現代につながる事物・事象が実は少なくありません。こうした近世史について、その実像に迫ります。

### (4) 近現代史 —幕末維新时期・明治時代・大正時代・昭和時代の歴史—

近現代史は、幕末維新时期から戦後史までが、その範囲です。

近現代史の研究テーマとしては、まず、幕末維新时期と明治時代については、ペリー来航から王政復古の号令、戊辰戦争に至る幕末史を始め、廃藩置県、岩倉使節団、徴兵制、地租改正、殖産興業、文明開化などの明治政府の諸改革や、自由民権運動、大日本帝国憲法、条約改正、日清戦争、日露戦争、韓国併合、産業革命、明治文化などがあります。

また、大正時代については、大正政変、第一次世界大戦、大正デモクラシー、政党政治、市民文化などの研究テーマがあります。さらに、昭和時代の研究テーマである軍部の台頭、満州事変、日中戦争、南京事件、日米開戦、アジア・太平洋戦争、沖縄戦、原爆投下、東京裁判などについては、その分析と評価をめぐる研究者の間で論争がくり広げられてきました。

こうした近現代史について、その実像に迫ります。

#### 取得できる諸資格

日本史学科では、中学校教諭一種免許（社会）、高等学校教諭一種免許（地理歴史）、高等学校教諭一種免許（公民）、博物館学芸員資格、図書館司書資格などを取得することができます。

### 3. 日本史学科のカリキュラム

日本史学科では、3回生次からゼミに所属し、4回生次（卒業年次）に卒業論文を作成・提出することになります。そのため、日本史学科のカリキュラムは、卒業論文を作成することを前提に、学生の研究が系統立って深化できるように配慮して、1回生次から構成されています。各科目を履修するにあたっては、以下の点に注意してください。

#### 必修科目

以下の必修科目は、決められた履修年次において、必ず履修して単位を取得するようにしてください。

##### ①古代史概説・中世史概説・近世史概説・近現代史概説

（1回生次から履修可）

古代史・中世史・近世史・近現代史について、それらの全体像（通史）を理解するための科目です。最新の研究成果をふまえて、それぞれの時代を概観する講義が行われます。

##### ②基礎演習（1回生次必修）

史料を解読して分析する基礎的な力をつけるための科目です。基本的な史料を講読しつつ、史料解読のための基礎的な知識や辞書類など研究に欠かせない「道具」の利用

方法などについて学びます。

③研究入門演習(2回生次必修)

歴史学を研究する基礎的な力をつけるための科目です。

古代史・中世史・近世史・近現代史について、研究文献を丁寧に読んで検討することによって、史料をどのように分析するのか、そこから歴史的事実をどのように明らかにするのかなど、歴史研究の方法論について具体的に学びます。

④日本史学演習A(3回生次必修)

⑤日本史学演習B(4回生次必修)

3・4回生次に開講される卒業論文作成のためのゼミナール(ゼミ)です。学生は、各自の研究テーマについて、過去の研究成果(先行研究)や史料について調べて研究発表を行い、それに対して、教員の指導と他のゼミ生による討論が行われます。このようにして、2年間かけて卒業論文を作成していきます。

### 選択必修科目

選択必修科目の主な科目は、以下のものです。決められた履修年次において、履修して単位を取得するようにしてください。

①古代史研究・中世史研究・近世史研究・近現代史研究

(2回生次から履修可)

古代史・中世史・近世史・近現代史について、それらの専門的な研究成果を理解するための科目です。それぞれの時代について、最新の研究成果をふまえて、特定の研究テーマを取り上げて講義が行われます。

②日本史学講読

(3回生次から履修可)

古代史・中世史・近世史・近現代史の史料を精読して、歴史を研究する上で不可欠な史料の読解力をつけるための科目です。漢文の読み下しや「くずし字」の解読などを行って史料の意味を解釈し、その史料の歴史的な意味を考え、史料が作成された時代についての理解を深めていきます。履修にあたっては、必ず、自分が所属する「日本史学演習」が対象とする時代と同じ時代の「日本史学講読」を履修すること。

③日本政治史・日本経済史・日本社会文化史・対外交渉史

(1回生次から履修可)

政治史・経済史・社会史・文化史・外交史について、それぞれの分野の歴史を理解するための科目です。最新の研究成果をふまえて、それぞれの分野についての講義が行われます。

④明治維新史研究

(2回生次から履修可)

明治維新を歴史学的に理解するための科目です。最新の研究成果をふまえて、史料の分析を含めて、明治維新史についての講義が行われます。

⑤戦国史研究

(2回生次から履修可)

戦国時代を歴史学的に理解するための科目です。最新の研究成果をふまえて、史料の分析を含めて、戦国史についての講義が行われます。

#### ⑥古文書学

(1回生次から履修可)

古文書の様式を理解し、紙に筆で書かれた「くずし字」を解読する力をつけるための科目です。古代・中世・近世の古文書を中心に、それぞれの時代の古文書の様式と解読について、講義が行われます。

#### ⑦古文書学実習

(2回生次から履修可)

近世・近現代の古文書を中心に、「くずし字」を解読する力をさらに高めて、それぞれの古文書の時代背景や、古文書から歴史像を構成する方法について、実習が行われます。

### 4. 卒業論文

卒業論文の作成については『卒業論文作成の手引』（日本史学科編）を「卒業論文指導」の開講時に配布して説明します。

### 日本史学科

#### 卒業所要単位

日本史学科	学科科目		基礎教育科目		合計
	必修	選択	必修	選択	
	56単位	20単位	10単位	38単位	124単位

#### 卒業所要科目一覧

科目名	単位	講義形態	履修区分			履修年次				ナンバリング	履修条件および履修上の注意 同一科目名で末尾がI・IIのものは、 同年度内で履修することが望ましい。	
			必修	選択 必修	選択	1	2	3	4			
必修科目	古代史概説	2	講義	○			◆	◇	◇	◇	121028101	
	中世史概説	2	講義	○			◆	◇	◇	◇	121029101	
	近世史概説	2	講義	○			◆	◇	◇	◇	121030101	
	近現代史概説	2	講義	○			◆	◇	◇	◇	121031101	
	基礎演習Ⅰ	1	演習	○			◆				121010111	
	基礎演習Ⅱ	1	演習	○			◆				121011111	
	研究入門演習Ⅰ	1	演習	○				◆			121012112	
	研究入門演習Ⅱ	1	演習	○				◆			121013112	
演習	日本史学演習A	2	演習	○					◆		121014113	日本史学演習B履修前までに修得済みのこと
	日本史学演習B	2	演習	○						◆	121015114	履修前提科目あり 4回生以上に限りA・B同時履修可
卒業論文	8	演習	○							◆	121044114	当年度の卒業が見込める場合のみ履修可
選択必修科目	古文書学	2	講義	○			◆	◇	◇	◇	121009101	古文書学実習履修前までに修得済みのこと
	日本史学講読Ⅰ-I	1	演習		○				◆	◇	121020113	
	日本史学講読Ⅰ-II	1	演習		○				◆	◇	121021113	この中から2単位 選択必修 余剰単位 は選択科目の 単位に振り替える
	日本史学講読Ⅱ-I	1	演習		○				◆	◇	121022113	
	日本史学講読Ⅱ-II	1	演習		○				◆	◇	121023113	
	日本史学講読Ⅲ-I	1	演習		○				◆	◇	121024113	
	日本史学講読Ⅲ-II	1	演習		○				◆	◇	121025113	
	日本史学講読Ⅳ-I	1	演習		○				◆	◇	121026113	
	日本史学講読Ⅳ-II	1	演習		○				◆	◇	121027113	
	東洋史概説Ⅰ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121016101	
	東洋史概説Ⅱ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121017101	
	西洋史概説Ⅰ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121018101	
	西洋史概説Ⅱ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121019101	
	古代史研究Ⅰ	2	講義		○			◆	◇	◇	121005102	この中から8単位 選択必修 余剰単位 は選択科目の 単位に振り替える
	古代史研究Ⅱ	2	講義		○			◆	◇	◇	121006102	
	中世史研究Ⅰ	2	講義		○			◆	◇	◇	121007102	
	中世史研究Ⅱ	2	講義		○			◆	◇	◇	121008102	
	近世史研究Ⅰ	2	講義		○			◆	◇	◇	121003102	
	近世史研究Ⅱ	2	講義		○			◆	◇	◇	121004102	
	近現代史研究Ⅰ	2	講義		○			◆	◇	◇	121001102	
	近現代史研究Ⅱ	2	講義		○			◆	◇	◇	121002102	
	対外交渉史Ⅰ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121038101	この中から16単位 選択必修 余剰単位 は選択科目の 単位に振り替える
	対外交渉史Ⅱ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121039101	
	日本社会文化史Ⅰ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121036101	
	日本社会文化史Ⅱ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121037101	
	日本政治史Ⅰ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121042101	
	日本政治史Ⅱ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121043101	
	日本経済史Ⅰ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121040101	
	日本経済史Ⅱ	2	講義		○		◆	◇	◇	◇	121041101	
	明治維新史研究Ⅰ	2	講義		○			◆	◇	◇	121032102	
明治維新史研究Ⅱ	2	講義		○			◆	◇	◇	121033102		
戦国史研究Ⅰ	2	講義		○			◆	◇	◇	121034102		
戦国史研究Ⅱ	2	講義		○			◆	◇	◇	121035102		

科目名	単位	講義形態	履修区分			履修年次				ナンバリング	履修条件および履修上の注意 同一科目名で末尾がI・IIのものは、 同年度内で履修することが望ましい。
			必修	選択必修	選択	1	2	3	4		
考古学概論I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122034102	
考古学概論II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122035102	
民俗学概論I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122038102	
民俗学概論II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122039102	
美術史学概論I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122036102	
美術史学概論II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122037102	
日本仏教史I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122005101	
日本仏教史II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122006101	
経済学(国際経済を含む) I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122008101	
経済学(国際経済を含む) II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122009101	
図書館概論	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122018101	
図書館制度・経営論	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122021101	
図書館情報技術論	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122022101	
生涯学習概論I	2	講義			△		◆	◇	◇	122019102	
古文書学実習I	1	演習			△		◆	◇	◇	122032112	履修前提科目あり
古文書学実習II	1	演習			△		◆	◇	◇	122033112	履修前提科目あり
博物館概論	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122025103	
博物館経営論	2	講義			△		◆	◇	◇	122044103	
博物館資料論	2	講義			△		◆	◇	◇	122045102	
自然地理学I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122010101	
自然地理学II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122011101	
人文地理学I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122016101	
人文地理学II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122017101	
地誌学I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122023101	
地誌学II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122024101	
政治学(国際政治を含む) I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122001101	
政治学(国際政治を含む) II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122002101	
倫理学I	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122003101	
倫理学II	2	講義			△	◆	◇	◇	◇	122004101	

選択科目

この中から20単位選択